

番号	都道府県名	市町村名	協議会等 名称	主な実験内容
1	北海道	斜里町	一般国道334号 斜里～ウトロ間路線連絡会議	冬期交通における安全性向上のため、GPS携帯を用いた地域住民・道路利用者からの情報提供を活用した官民一体の道路管理対策を行う。
2	青森県	青森市	あおもりITS推進研究会	除排雪作業の効率化・サービス水準の向上のため、GPS携帯を用いた市民からの情報収集や道路管理者間の情報の一元化を図るとともに、民間と協働による除排雪情報の提供を行う。
3	岩手県	盛岡市	”減クルマ”でまちづくり実行委員会	冬期間の自転車の走行安全性向上のため、住民の意見を活用した自転車利用の危険箇所の把握とその周知及び対策等を行う。
4	東京都	中央区	日本橋みゆき通り道路実験協議会	景観、歩きやすさ等の向上及び地区の活性化のため、間伐材等を歩道の舗装材として活用する。
5	東京都	千代田区	自転車などの環境に優しい交通システムを優先し、利用を促進させる「かしこい道路空間の活用」のための社会実験実行委員会	環境に配慮した交通体系実現のため、路上駐車等の誘導等により自転車や電気自動車等の走行空間の確保を行う。
6	新潟県	新潟市中央区	自転車を活用したまちづくり推進協議会	歩行者と自転車が混在し危険なため、車道幅を縮小し路肩を活用した自転車走行空間の確保を行う。併せて、違法駐輪対策のため、民営駐車場や商店街の空き地等の既存敷地を活用した駐輪場を設置する。
7	静岡県	富士宮市	朝霧地区道路景観形成ワークショップ会議	ウォーキングやサイクリングの安全確保のため、車道幅縮小や路肩を活用した自転車歩行者道の設置および危険箇所マップ等による周知を行う。
8	京都府	京都市東山区	東山交通対策研究会	行楽シーズンの乗降や待機中観光バスによる渋滞対策として、既存敷地を活用した観光バス待機ヤードの設置を行うと共に、観光客の公共交通への転換を図る。
9	奈良県	奈良市	奈良中心市街地交通処理対策検討委員会	観光シーズンにおける渋滞対策のため、パーク&バスライドや空間再配分による歩行者空間の創出などにより、奈良公園周辺における観光客の周遊性向上を図る。
10	島根県	出雲市	アスティ本町活性化協議会	郊外大型店やバイパス整備等によって活力が低下した中心市街地の活性化のため、商店街を一方通行とし、道路空間を駐車および物販スペースとして活用する。
11	島根県	津和野町	津和野町まちづくり検討委員会	歩道が設置されていない観光客の利用する道路の安全確保のため、地域住民との協働により民地を活用した歩道空間を確保する。
12	岡山県	岡山市	表町商店街歩行者・自転車共存社会実験実施協議会	自転車交通量の多い商店街における歩行者の安全確保のため、空き地等を活用した駐輪場の設置および障害物設置による自転車流入抑制を行う。
13	広島県	尾道市	尾道市しまなみネクスト観光協議会	しまなみ街道や周辺地域を利用する自転車の安全性向上および効果的な誘導のため、利用者からの情報を活用した危険箇所の周知や案内サインによる誘導を行う。
14	香川県	高松市	自転車を利用した香川の新しい都市づくりを進める協議会／高松地区委員会	安全な自転車走行空間の確保のため、車線数を減少して自転車レーンを設置する。
15	愛媛県	松山市	まちづくりエコネット利用促進委員会	市街地の渋滞や違法駐輪対策のため、IT技術を活用し管理コストを抑えたレンタサイクルとともに、バス停付近に駐輪場を設けたサイクル&バスライドを実施し公共交通への転換を促す。
16	福岡県	福岡市博多区	博多駅地区社会実験実行委員会	自転車と歩行者との接触事故が多発していることから、道路空間を再配分し、自転車と歩行者を分離する。
17	長崎県	長崎市	風景街道ながさきサンセット・オーシャンロード推進協議会	観光客に分かりやすい案内により周遊型観光を促すため、住民からの意見収集およびカーナビ、ウェブ等による情報提供を実施し、歩行者および自動車に効果的な情報提供を行う。